

インターリッチアンチグレア 標準塗装仕様(適応下地:コンクリート、PC版、押出成形セメント板、モルタル)

工程	使用材料	希釈率 (%)	標準所要量 (kg/m ²)	塗回数	塗装間隔 (時間)23℃	施工方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れを除去する。					
1 下塗	インターリッチ水性プライマー	0~15	0.12~0.15	1	3h以上	ローラー 刷毛
2 上塗1	インターリッチ アンチグレア	清水 0~10	0.08~0.12	1	2h以上	ローラー 刷毛
3 上塗2	インターリッチ アンチグレア	清水 0~10	0.08~0.12	1		ローラー 刷毛

※新設・塗替、またPC版・押し成形セメント板等下地状況に応じて塗装仕様をご提案します。

荷姿

工法名	インターリッチ アンチグレア		
使用材料	下塗り	インターリッチ水性プライマー	15.0kg/缶
	中塗り	インターリッチ アンチグレア	13.0kg/缶
	上塗り	インターリッチ アンチグレア	13.0kg/缶

施工上の注意事項

- ・ 気温5℃以下、湿度85%以上の場合は塗装しないでください。
- ・ 塗装中並びに塗装後塗膜が乾燥する前に、降雨・降雪・結露が予想される場合は施工を中止してください。
- ・ 塗装間隔を厳守してください。
- ・ 塗り重ねを行う場合は既塗装塗膜が充分硬化していることを確認してから塗り重ねてください。
- ・ 塗料を使用する際は、低温・結露水・降雨等で硬化不良を生ずる恐れがありますので作業環境には充分注意して作業を行ってください。
- ・ 事前に必ず容器のラベル並びにSDSをお読みいただき、使用上の安全・衛生面に関する取扱いをご確認してからご使用ください。
- ・ 材料は直射日光を避け、高温にならない場所に保管してください。
- ・ 品質改良のため製品の性能、仕様などを予告無しに変更する場合があります。
- ・ 材料は電動攪拌機を使用し十分に攪拌してください。

PORTGUARD INTERRICH ANTIGLARE

インターリッチ アンチグレア

完全つや無 低汚染型高耐候水性フッ素樹脂塗料



株式会社 セントラルコンクリート

〒107-0061 東京都港区北青山2-7-26-805

TEL03-5410-2580 FAX03-5410-2588

CENTRAL CONCRETE

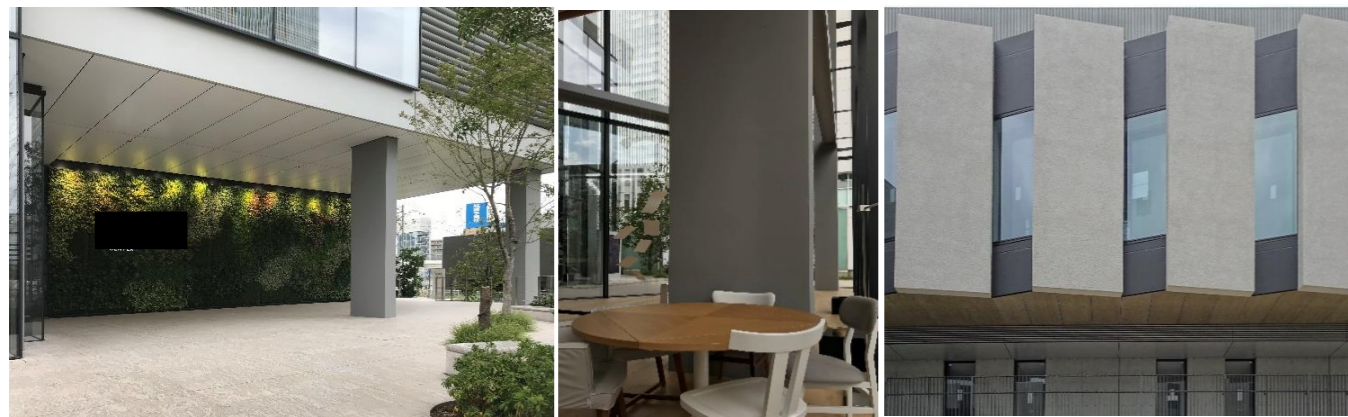
INTERRICH ANTIGLARE

インターリッチ アンチグレア(つや無)

完全つや無 低汚染型高耐候水性フッ素樹脂塗料

概要

- ・インターリッチ アンチグレアは低汚染型高耐候水性フッ素樹脂塗料です。
- ・一般的な塗料が5~10年で劣化するのに対し、15年~20年の長期にわたって性能を発揮します。塗料としての意匠性や機能性、環境対策の対応にも積極的にお応えできます。
- ・インターリッチ アンチグレアは落ち着いた仕上がり感が期待できる完全つや無塗料です。



用途

- ・コンクリート・PC版・押出成形セメント板・長期にわたる耐久性と美観を要求される場所

特長

特長1 意匠性 完全つや無

インターリッチ アンチグレアは画期的な完全つや無塗料です。艶消し剤でつやを落とすのではなく、材料に含まれる特殊骨材により光を乱反射させ、つやをなくす技術を採用しています。

法政大学市ヶ谷キャンパス 押出成形セメント板



特長2 画期的な耐候性・耐紫外線性・色褪せしにくい

従来の塗料では、過酷な環境下で塗料に含まれる酸化チタン顔料の光触媒劣化が見られましたが、本製品に含有する酸化チタン自体に特殊コーティングを施しているため、酸化チタンによる光触媒劣化を抑制します。高温、多湿、沿岸部、離島などの厳しい環境でも性能を維持することが可能になりました。インターリッチ アンチグレアは完全つや無でも低汚染・高耐候性(20年以上)を実現しています。

特長3 経済性

耐候性にすぐれているためメンテナンス周期が従来の塗料より飛躍的に伸びます。このため、塗替え回数を減らすことができ、ランニングコストを著しく低減させることが可能です。

特長4 低汚染性

低汚染技術により、親水性塗膜を形成し、塗膜に付着した汚れ物質も雨水で流れ落ちやすく、美観が長期間にわたって保たれます。また防カビ・防藻剤を添加しているため、カビや藻の発生を抑制します。

特長5 安全性

水性塗料のため安全で安心です。環境に優しい塗料です。

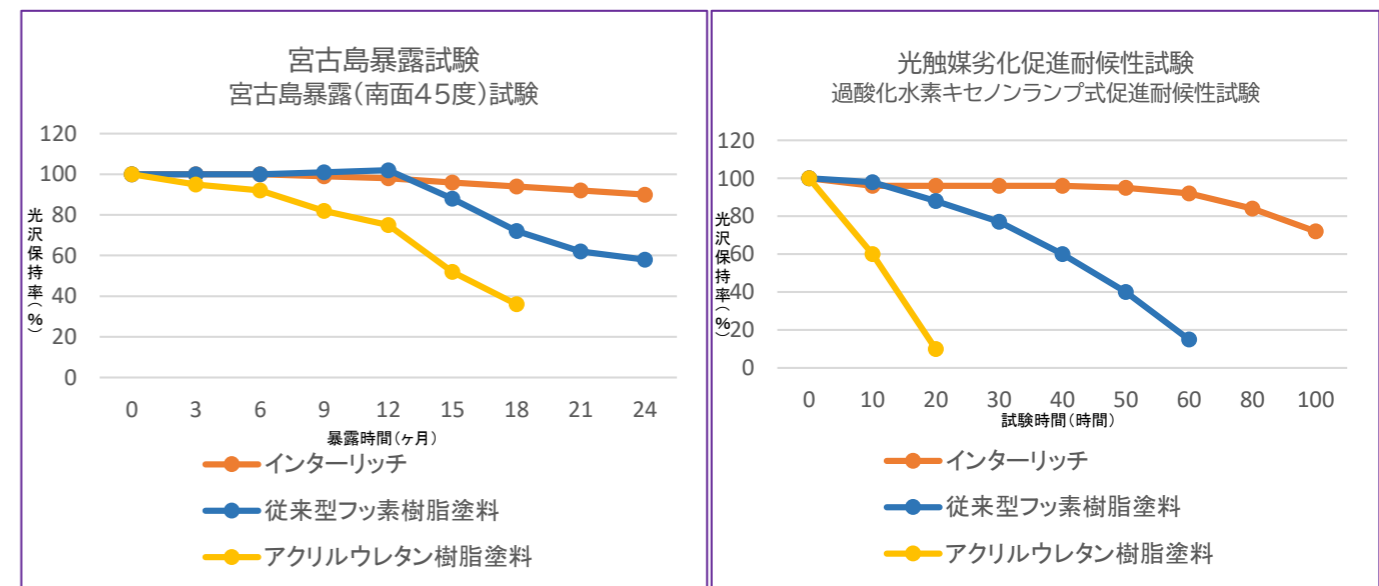
インターリッチ アンチグレア 性能データ

宮古島暴露試験(南面45度におけるデータ)

宮古島は、暴露環境としては非常に過酷な場所です。アクリルウレタン樹脂塗料では暴露一年を過ぎると著しい光沢の低下が観測されます。この環境下で、インターリッチは暴露2年を経過しても90%近い光沢を保持。「高温・多湿・高紫外線」の厳しい環境に最適な塗料であることを証明しています。

光触媒劣化促進耐候性試験

インターリッチは光触媒劣化促進耐候性試験において、従来型フッ素樹脂塗料と比較して格段の耐久性の向上が見られます。このことから、厳しい環境下においても優れた耐久性を発揮することができるといえます。



※過酸化水素キセノンランプ式促進耐候性試験
通常の促進耐候性試験とは異なり白顔料に用いられている「酸化チタン」に強制的に光触媒劣化を起こさせる試験方法。

PORTGUARD

INTERRICH Antiglare

インターリッチ アンチグレア

(完全つや無 低汚染型高耐候水性フッ素樹脂塗料)

製品資料

CENTRAL CONCRETE

株式会社セントラルコンクリート

■ 製品概要

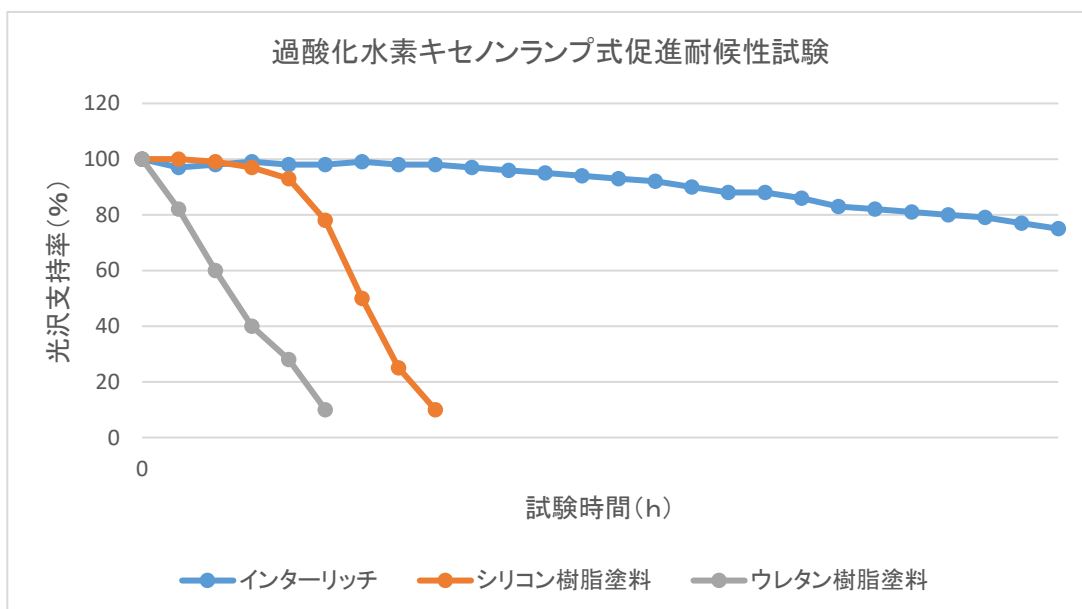
- ・ 製品名 インターリッチ アンチグレア
- ・ 特性 完全つや無 親水性塗膜 低汚染型高耐候水性フッ素樹脂塗料
- ・ 種類 フッ素系エマルジョンペイント

■ 目的

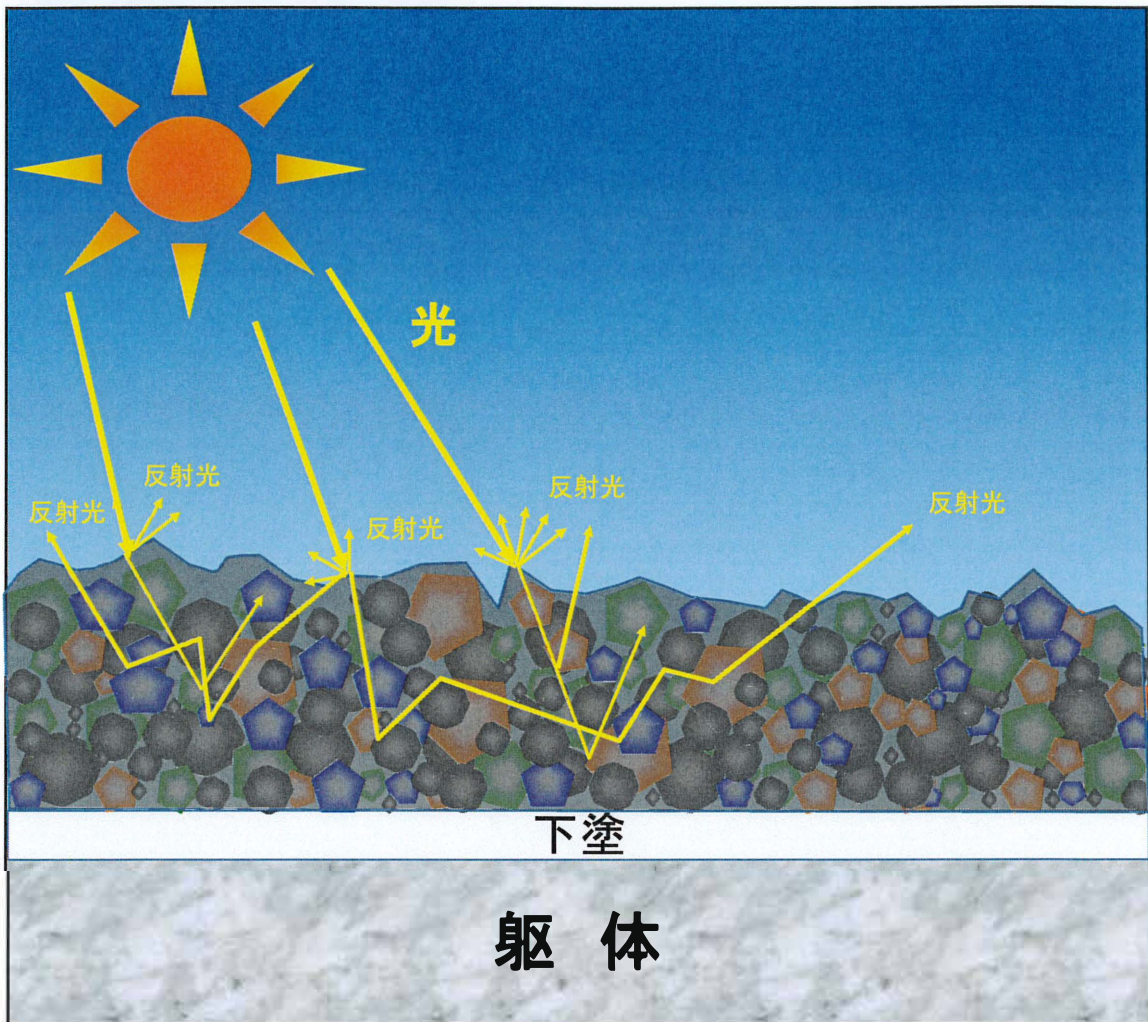
- ・ コンクリート、PC版、押出成形セメント板の表面保護、意匠性・品質性向上
- ・ 長期にわたり耐久性と美観を持続させ、ランニングコストを低減させる。

■ 特長

- ・ 意匠性
完全つや消しならではの、落ち着いた雰囲気表現ができます。
- ・ 高耐候性
フッ素樹脂塗料の最大の特徴である高耐候性を実現できます。
ラジカル制御型顔料により退色することなく、永く美観を維持します。
- ・ 低汚染性
塗膜に親水性を付与することにより、塗膜が長期間汚れにくく落ちやすいため、美観が長期間保たれます。
- ・ 防カビ・防藻性
防カビ・防藻剤を添加配合しているため、カビや藻の発生を抑制します。
- ・ 安全性
水性塗料のため、環境にやさしい塗装システムです。
- ・ 完全艶消
粒子径分布の異なる特殊骨材により、塗膜表面の形状が複雑になり、光が乱反射し艶消しとなりマットな表情が得られます。



艶が消える仕組み



- : 特殊骨材Aは、光の透過あり、形状は真球体 粒子径1~120 μ m
- ◇ : 特殊骨材Bは、光の透過なし、形状は不定形体 粒子径2~45 μ m
- ◇ : 特殊骨材Cは、光の透過なし、形状は不定形体 粒子径3~70 μ m
- ◇ : 特殊骨材Dは、光の透過なし、形状は不定形体 粒子径4~90 μ m

仕組み①

4種類の粒子径分布の異なる特殊骨材により、塗膜表面の形状が複雑になり、光が乱反射し艶が消える。

仕組み②

光を透過させる特殊骨材Aにより、単に艶が消えるだけでなく、深みのある艶消し感が得られる。

仕組み③

上記の特殊骨材以外に、耐候性に優れた着色顔料厳選し、退色の心配がない自由なカラーバリエーションが得られる。

仕組み④

一般に艶消タイプの塗料は、耐候性が劣りますが、本製品は特殊骨材並びに着色顔料を厳選し、さらに最適な塗料組成の確立により、従来のフッ素樹脂塗料の耐候性を損うことなく完全マットタイプの水性フッ素樹脂塗料である。

- インターリッチ アンチグレアはラジカル制御型顔料により長期にわたり退色がありません。
- 顔料としての酸化チタン
 - ・ 白色顔料としての酸化チタンが工業的に生産されておよそ100年になるといわれています。酸化チタンは白色度、隠蔽力、着色力、耐候性、科学的に極めて高い安定性などの優れた特色を合わせ持つことにより、数ある白色顔料の中で酸化チタンに優るものはなく塗料をはじめ多方面で使われています。
- 酸化チタンの光触媒作用による劣化
 - ・ 酸化チタンは、光の存在下で表面に触れる吸着水及び酸素から水酸基ラジカルを発生させる光触媒反応を起こします。
 - ・ この反応によって、周囲の樹脂の分子間結合を切断させると考えられています。
 - ・ この反応は、塗膜において温度が高い場所で水分が塗膜内部の酸化チタン表面にまで侵入・吸着するような場合に見られます。
 - ・ このような場合、ふっ素樹脂といえども劣化が予想以上に早いと考えられています
 - ・ 酸化チタンは、白色顔料として多くの塗料に含まれています。濃彩色系塗料に比べ淡彩色系塗料のほうが酸化チタンの含有量が多いため、光触媒作用を受けやすいとされています。
- インターリッチ アンチグレアの着色顔料は光触媒反応活性を抑制(ラジカル制御)
 - ・ 20年程前から光触媒作用の少ないルチル型酸化チタンを用い、活性種を消滅させるためのシリカ、アルミナなどをごく薄く表面に被覆した塗料が使用されてきました。
 - ・ インターリッチ アンチグレアはさらに数十年以上の長期耐久性が期待されるのに伴い、水分が多量に存在する環境でも光触媒作用を完全に抑制するため、今まで以上に緻密に表面処理された酸化チタンに改良し、樹脂への影響が少ないことが確認されています。

■ 標準塗装仕様

インターリッチ アンチグレア 標準塗装仕様(適応下地:コンクリート、PC版、押出成形セメント板、モルタル)

工程	使用材料	希釈率 (%)	標準所要量 (kg/m ²)	塗回数	塗装間隔 (時間)23℃	施工方法
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れを除去する。					
1 下塗	インターリッチ水性プライマー	0~15	0.12~0.15	1	3h以上	ローラー 刷毛
2 上塗1	インターリッチ アンチグレア	清水 0~10	0.08~0.12	1	2h以上	ローラー 刷毛
3 上塗2	インターリッチ アンチグレア	清水 0~10	0.08~0.12	1		ローラー 刷毛

※新設・塗替、工場・現地など、またPC版・押出し成形セメント板等下地状況に応じて塗装仕様をご提案します。

インターリッチ アンチグレア 荷姿

工法名	インターリッチ アンチグレア		
使用材料	下塗り	インターリッチ水性プライマー	15.0kg/缶
	中塗り	インターリッチ アンチグレア	13.0kg/缶
	上塗り	インターリッチ アンチグレア	13.0kg/缶

インターリッチ アンチグレア設計価格表

商品名	系統	工程数	施工方法	価格	備考
インターリッチ アンチグレア	低汚染型高耐候水性フッ素樹脂塗料 つや無	3	ローラー 刷毛	4,300円	完全艶消し

※ 設計価格表は1㎡あたりの材工共の価格を掲載しています。

設計価格は施工面積300㎡以上の場合を基準としています。

設計価格表は予告なく改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 保管上の注意

- ・ 材料は直射日光を避け、5℃~30℃で保管してください。
- ・ 低温時の凍結防止等、品質管理上できるだけ室内に保管してください。やむをえず、屋外に保管する場合は、上床や保護シートカバー等のご配慮をお願いします。
- ・ その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、安全データシート(SDS)を参照して下さい。

PORTGUARD

INTERRICH Antiglare

インターリッチ アンチグレア
(完全つや無低汚染型高耐候水性フッ素樹脂塗料)

■ 施工実績写真

